

ウオダス 漁海況速報 No.1413

発行日 平成17年5月16日 <http://www.applenet.jp/aosui/>
 発行 青森県水産総合研究センター TEL 0173-72-2171 FAX 0173-72-2778
 住所 〒038-2731 青森県西津軽郡鯨ヶ沢町大字赤石字大和田39-5

5月のウオダス発行日

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

○能登半島西部でスルメイカ C P U E が 17 ~ 18 尾 (東奥丸によるいか類漁場調査)

小 泊 (5月6~10日)

ヤリイカ	一本釣	64隻	947kg
(1,103kg)	定置網	9隻	156kg
ウスメバル	一本釣	60隻	703kg
タ イ	一本釣	2隻	17kg
(698 kg)	刺網	39隻	681kg

(5月11~15日)

ヤリイカ	一本釣	20隻	104kg
(134 kg)	定置網	7隻	30kg
ウスメバル	一本釣	90隻	1,299kg
タ イ	刺網	55隻	5,635kg
イカナゴ	棒受網	1隻	450kg

三 厩 (5月11~15日)

ヤリイカ	定置網	18隻	92kg
アブラツノザメ	延 縄	23隻	16,861kg
ウスメバル	一本釣	16隻	192kg
コウナゴ	棒受網	22隻	12,259kg

尻 労 (5月11~15日)

サクラマス	定置網	3隻	83kg
メジマグロ	定置網	1隻	15kg
ヤリイカ	定置網	2隻	173kg

大 畑 (5月11日~15日)
(取りまとめ中)

白 糠 (5月11~15日)
(取りまとめ中)

八 戸 (5月11~15日)

サケ他	定置網	7隻	1,481kg
-----	-----	----	---------

沢 辺 (5月11~15日)

タ イ	定置網	6隻	663kg
(717 kg)	底建網	8隻	45kg
	刺網	2隻	9kg
ヤリイカ	定置網	3隻	9kg
(43 kg)	底建網	10隻	34kg
サクラマス	定置網	3隻	54kg
ブ リ	定置網	3隻	87kg
メジマグロ	定置網	1隻	15kg
ウスメバル	底建網	1隻	10kg
(35 kg)	刺網	4隻	25kg
イワシ	刺網	1隻	10kg



鯨ヶ沢 (5月11~15日)

ヤリイカ	底曳網	3隻	388kg
サクラマス	定置網	1隻	23kg
(24 kg)	刺網	1隻	1kg
タ イ	底建網	5隻	124kg
(233 kg)	一本釣	3隻	17kg
	底曳網	3隻	82kg
	刺網	5隻	10kg
ワ ラ サ	底曳網	1隻	2kg
マ ダ ラ	底建網	1隻	2kg
スルメイカ	底曳網	2隻	1,020kg
ハタハタ	底曳網	1隻	53kg
アブラツノザメ	底曳網	1隻	69kg

深 浦 (5月11~15日)

タ イ	定置網	10隻	2,812kg
ブ リ	定置網	10隻	3,288kg
クロマグロ	定置網	6隻	115kg
サ ワ ラ	定置網	2隻	140kg

下 前 (5月11日~15日)
(取りまとめ中)

平 館 (5月6~15日)
(取りまとめ中)

佐 井 (5月1~15日)
(取りまとめ中)

大 戸 瀬 (5月11~15日)

ヤリイカ	定置網	6隻	1kg
(35 kg)	底建網	35隻	34kg
タ イ	定置網	15隻	56kg
(310 kg)	底建網	37隻	254.0kg
サクラマス	定置網	29隻	228kg
(247 kg)	底建網	7隻	19kg
ブ リ	定置網	24隻	482kg
(492 kg)	底建網	2隻	10kg
マ ダ ラ	底建網	1隻	8kg

資源管理は、船から浜から
市場から3kg未満のミズ
ダコは放流しましょう！
青森県

主要魚種の動き

○タイ (全漁法・5月11~15日)

(日本海)	今回	前回比	漁期累計(4月~)	昨年同期比
小 泊	5,635kg	807%	8,987kg	2061%
鯨ヶ 沢	233kg	254%	1,204kg	212%
大 戸 瀬	310kg	311%	549kg	794%
深 浦	2,812kg	297%	4,449kg	-
沢 辺	717kg	184%	1,362kg	9725%

○ウスメバル (全漁法・5月11~15日)

(日本海)	今回	前回比	漁期累計(4月~)	昨年同期比
小 泊	1,299kg	185%	8,770kg	100%
(津軽海峡)				
三 厩	192kg	231%	841kg	60%

○サクラマス (全漁法・5月11~15日)

(日本海)	今回	前回比	漁期累計(12月~)	昨年同期比
鯨ヶ 沢	24kg	20%	1,601kg	59%
大 戸 瀬	247kg	101%	18,997kg	80%
(太平洋)				
尻 労	83kg	49%	15,709kg	59%

○イカナゴ (全漁法・5月11~15日)

	今回	前回比	漁期累計(4月~)	昨年同期比
三 厩	12,259kg	117%	25,687kg	131%

○ヤリイカ (全漁法・5月11~15日)

(日本海)	今回	前回比	漁期累計(8月~)	昨年同期比
小 泊	134kg	12%	16,529kg	88%
下 前	227kg	160%	25,684kg	125%
鯨ヶ 沢	388kg	32%	261,580kg	180%
大 戸 瀬	35kg	78%	275,683kg	173%
沢 辺	43kg	66%	4,025kg	71%

下前は5/10まで

○アブラツノザメ (全漁法・5月11~15日)

(津軽海峡)	今回	前回比	漁期累計(9月~)	昨年同期比
三 厩	16,861kg	369%	163,484kg	75%
(日本海)	今回	前回比	漁期累計(9月~)	昨年同期比
鯨ヶ 沢	69kg	86%	14,927kg	117%

沿岸各地の水温

(5月11日~15日)

日本海 11℃台
陸奥湾 8~9℃台

津軽海峡 9~10℃台
太平洋 9~10℃台

今期は日本海側で昇温、陸奥湾内及び太平洋側で降温がみられ、平均前回差は-0.1度となりました。

昨年と比べると各地とも1~2度低く、日本海側では-1.6度となっています。平均昨年差は-1.2度です。

平年と比べると陸奥湾内及び日本海側でかなり低めとなり、平均昨年差は-1.1度で、低めの傾向が続いています。

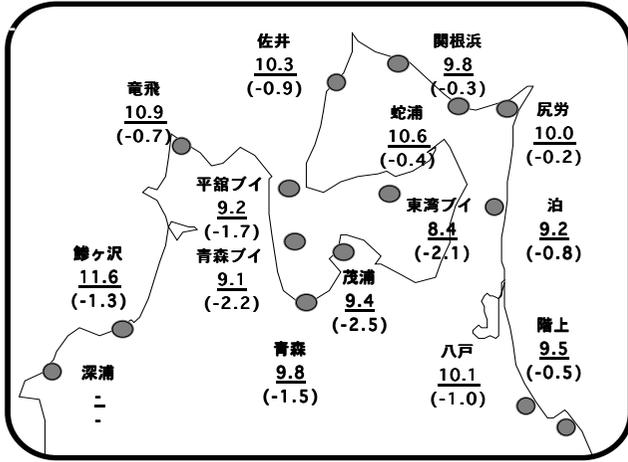


図 定地水温 (5月11~15日) 平均值 (平年差) ブイ1m

	水温	平年差	昨年差	前回差
深浦	-	-	-	-
鯨ヶ沢	11.6	-1.3	-1.6	+0.3
竜飛	10.9	-0.7	-1.1	+0.2
佐井	10.3	-0.9	-1.3	+0.1
青森	9.8	-1.5	-0.3	+0.1
蛇浦	10.6	-0.4	-1.0	-0.1
関根浜	9.8	-0.3	-0.4	-0.1
尻労	10.0	-0.2	-0.9	+0.2
泊	9.2	-0.8	-0.9	-0.4
八戸	10.1	-1.0	-2.3	-0.5
階上	9.5	-0.5	-0.9	-0.0
茂浦	9.4	-2.5	-2.2	-0.3
平館ブイ	9.2	-1.7	-1.8	-0.2
青森ブイ	9.1	-2.2	-1.2	+0.0
東湾ブイ	8.4	-2.1	-1.3	+0.0
平均	9.8	-1.1	-1.2	-0.1

◎試験船情報

●試験船開運丸は18日から6月15日までの予定で、太平洋の浮魚用船調査を行います。この調査は今回が初めてで、流し網により大型魚類から小型浮魚類の漁獲試験を行います。

●試験船東奥丸は25日までの予定で、日本海のいか類漁場調査を行っています。15日までの調査結果は下表のとおりで、能登半島の西部海域ではCPUE (釣り機1台1時間当たりの漁獲尾数) 17~28尾と高い値を示していました。

東奥丸いか類漁場調査 (日本海)

操業月日	操業位置	漁獲尾数	魚体(cm)	表面水温(℃)
5月13日	37-32、134-59 (能登半島西)	1127 (17.9)	11~25 (20)	14.6
5月14日	36-45、135-01 (能登半島西)	1692 (27.7)	9~22 (19)	16.1
5月15日	35-58、134-57 (経ヶ岬沖)	402 (6.9)	9~20 (12)	16.3

* 釣り機1台1時間あたりの漁獲尾数 **主となる大きさ

右下の図には9~10日に行った

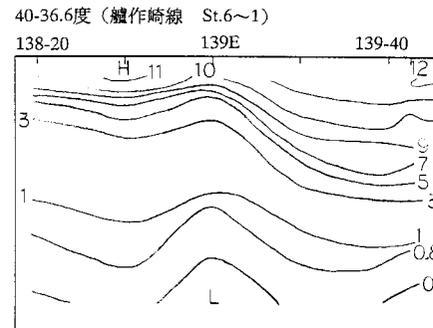
日本海の海洋観測結果から舮作崎沖の水温断面図を示しました。水温5℃のラインで見ると対馬暖流の流幅は、沖側に暖水を残しているものの、今までみられた広めの傾向が薄れてきています。

●試験船青鵬丸は今週、日本海で計量魚探・高層魚礁調査を行います。

◆平成16年の青森県漁獲統計 (7)

市町村別には八戸市がダントツ 市町村別漁獲数量の構成比をみると、最も多いのは

八戸市の142,408トンで全体の48.1%、次いで平内町16.7%、青森市7.9%、東通村3.5%、蟹田町2.5%の順。前年比較で漁獲量が増加したのは、平内町13,512トン(37.6%)、青森市4,821トン(25.8%)ほか10市町村。一方、漁獲数量が減少した市町村は、八戸市5,511トン(△3.7%)、川内町1,374トン(△51.7%)、大畑町1,011トン(△19.1%)ほか13町村となっている。漁獲金額の構成比をみると、八戸市が271億1,030万円で最も多く全体の44.7%を占め、次いで平内町11.3%、東通村6.1%、青森市5.0%、深浦町3.1%の順となっている。



太平洋の海況 (5月12~15日)

概況; 沿岸水温は9~10℃台。

○太平洋沿岸域の表面水温 9~10℃台で、前回と比べてわずかに昇温しています。昨年同期と比較すると1度ほど低い水温となっています。

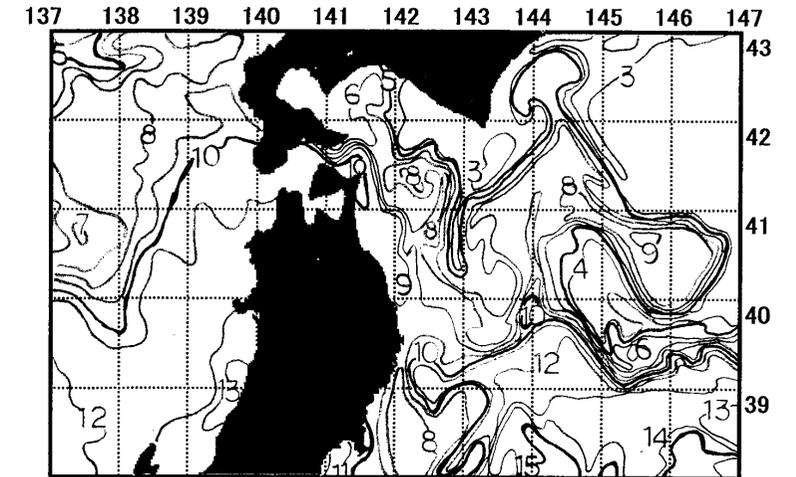
○津軽暖流の尻屋崎東方への張り出し 9℃等温線で見ると東経141度40分付近までで、張り出しは前回と変わっていません。

○親潮系冷水の南下 9℃等温線で見ると、北緯37度10分付近までで、張り出しは前回よりやや強くなっています。

日本海の海況 (5月12~15日)

概況; 沿岸水温は10~11℃台。

○日本海沿岸域の表面水温 10~11℃台で、前回より1度ほど降温しています。昨年同期と比較すると1度ほど低くなっています。



資料:(社)漁業情報サービスセンター 北部太平洋海況速報 第13号5月16日

前年比較で漁獲金額が増加したのは、八戸市35億7,839万円(15.2%)、平内町24億9,638万円(57.4%)、青森市10億2,942万円(51.4%)ほか15町村。

一方、漁獲金額が減少したのは、深浦町6億8,589万円(△26.7%)、鯨ヶ沢町1億7,115万円(△22.5%)、岩崎村1億6,347万円(△23.0%)ほか7町村。(資料:平成16年青森県海面漁業に関する調査結果書(属地調査年報)青森県農林水産部)